

**2025～2026年度
国際ロータリー会長メッセージ**

よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ

**2025～2026年度
地区基本方針**

「未来へつなぐ」

RI第2650地区ガバナー
小崎 学

**2025～2026 内輪会トロフィー
アズールパイヤ製(ブラジル)**


作: 杉村 仁 会長

会 長	杉村 仁	副 会 長	佃 尚彦	副 会 長	安井 清悟	会長エレクト	井上 直治	直前会長	佐川 寛一
幹 事	加藤 又弘	会 計	木村 和弘	会場監督	丸山 佳映	理 事	井上 直治	理 事	岡崎 義幸
理 事	東山 光秀	理 事	安井 清悟	理 事	松中 隆	会報委員長	岡崎 義幸		

今月は 母子の健康 月間です

第2回(2549回)例会プログラム令和7年7月10日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「四つのテスト」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・理事会報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 「各理事 事業計画発表」
9. 閉会宣言 点鐘

**第1回 (2548回) 例会報告 2025. 7. 3
ソング**

「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2548 回	20	1/1	15/19	4	79.0%
通算2546回修正	22	0/2	11/20	10	52.4%

会長の時間 (杉村会長)

皆さま、こんばんは。仲村名誉会員殿、ようこそ例会にお越しいただき有難うございます。また、警報発令にもかかわらず多くの会員にご参加いただきお礼申し上げます。先ず理事会報告は次週、文書にてお配りいたします。特に北林秀彦元会員を名誉会員にお願いする事と会長会を経て理事会でもお願いいたす事となりましたのでご報告申し上げます。

今回は就任ご挨拶を申し上げます。今回で会長を2回目させていただきます。今回はどなたでもできることを知っていただくための就任と致したいと存じます。そうでないと、これからの奈良西ロータリークラブが立ち行かなくなってしまうからです。例会を休ませて頂く事もありですし、重要な行事での欠席もご容赦くださるようお願いいたします。

この事は佐川会長年度と少し様変わりいたすと存じます。55周年、台中訪問、時計塔建立、福祉センターへの寄付と矢継ぎ早の事業完遂、大変なお仕事を一つ一つ仕上げられ、ご同慶の至りです。

皆さんはとっくにご存知のことですがロータリーの組織について少しお話いたします。ロータリーインターナショナルのすぐ下の組織が第2650地区であります。

地区事務所は京都駅前のビルに入っており、地区事務長他、地区職員が詰めており、これはガバナーの変更に伴う動きは無い固定された事務所であり、各地区委員会などもこちらの部屋を使うことも多い場所です。

一方ガバナーは毎年度選ばれ、ガバナーの下に各副幹事長が付き各委員会との連絡調整に当たります。ガバナーは京都が2年おきに就任され、1年毎に京都・奈良、京都・福井、京都・滋賀とまわっております。よって、次年度は福井からガバナーが出られ、地区大会関係会議も福井開催となります。各地区委員会は各クラブからの出向で成り立ち、私が地区委員長を仰せつかった時より委員会数が増え、少し複雑になっている感じが致します。

今年度から米山学生と交換留学生のお世話がありません。昨年度は下村会員殿に大変な御厄介をおかけし、私



会長の時間(続き)

からも重ねて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。加藤委員長にも御礼申し上げます。詳しくは触れられませんが、ホストファミリーに引き受け辞退のご事情がおこり、本当に心痛いかばかりでありましたが。

当年度で積み重ねてまいりました米山学生引き受けと交換留学生のお世話が途切れてしまいました。ひとえに私、杉村の責任と先輩、ご関係の皆様にお詫び申し上げます。また再びこれらの事業再開の日を夢見て。今までの幸せをかみしめております。

ニコニコ報告

仲村忠雄名誉会員

杉村会長をはじめ幹事役員の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。

杉村仁会長

今月より皆様の御厄介になります。
なにとぞお手柔らかに。

佃尚彦P会長、植野洋志P会長、下村由加里会員、東山光秀会員、小松玲子会員、木和弘村会員、岡崎義幸会員、丸山佳映会員、川上顕慶会員

杉村丸の出航おめでとうございます。
一年間様々な困難に出くわすでしょうが協力して頑張っていきましょう。

佐川寛一P会長

いよいよ、杉村年度のスタートの日ですね。
弥栄(いやさか)を賛美いたします。

加藤又弘会員

本日より杉村年度スタートします!!
幹事として精一杯サポートいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

会員の誕生祝



■7月生まれ■

木村 和弘会員	7月3日生まれ
杉浦 剛会員	7月13日生まれ
仲村 忠雄名誉会員	7月24日生まれ
加藤 又弘会員	7月26日生まれ

皆様おめでとうございます

副会長章の贈呈



佃 副会長にバッジが贈られました。

地区委員



川上会員に国際ロータリー第2650地区より
2025-26年度インターアクト委員委嘱状が授与
されました。

会長就任挨拶

<2025～2026年度会長就任挨拶>

杉村 仁 会長

56周年の担当会長を務めさせていただきます。

皆さまの次の目標(当然、私も含めて)は60周年でございます。それまで当クラブが健全な姿で存続させる事に注力致します。だいたいの所は会長の時間でお聞きいただいたとおりでございます。皆様方のお力添え、ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、前年度、内輪会トロフィーはノルウェーの大理石製、今年度はブラジルのアズールバイヤ御影です。今回、週報に掲載させていただきます。



Rotary
Club of Nara-West

副会長就任挨拶

<2025～2026年度副会長就任挨拶>

佃 尚彦 副会長

副会長を拝命いたしました佃です。どうぞよろしくお願いいたします。
私は1年半ほど前、会長は大変だから3人くらいで仕事を分担すればいい、などと言っていました。その結果、副会長を仰せつかることになりました。主に会長のピンチヒッターかと思っています。

さて人数減に伴い予算執行を抑えなくてはならなくなってきました。しかし旧態依然から続いていることを見直すという意味では非常にいい機会だと思います。

ロータリーも時代の変化に応じて変化できていないと思います。私見ですが、一番わかりやすいのが米山です。中国人留学生に毎月1人20万円以上の現金を支給する。これに疑問を抱いていないロータリアンは少ないと思います。それ以上は言いませんが、杉村会長のもと1年間頑張りたいと思います。



＜2025～2026年度副会長就任挨拶＞

安井 清悟 副会長

今年度、副会長を拝命いたしました安井で御座います。例会においては、気楽に構えさせていただきますが副会長としての職務は全うできます様に努力は惜しまないつもりで御座います。

例会に関してですがコロナ禍から出席義務が緩和されました。しかし以前はもっと厳しいものでした。どちらが良いのかはロータリアンそれぞれの受け取り方かも知れませんが、個人的にはロータリークラブとしての出席義務の本質が離れたように思います。私が入会させていただいた20年前、それは厳しいものでした。例会を休むと必ずと言っていいほどメイキャップを指示されます。入会してでしたので、どこのクラブに行ってもいいかも知れず、休んだらそこから2週間、メイキャップ先を探すわけです。大変面倒な事だったので極力休まずに出席するしかありませんでした。

今は結構自由ですから、今日のような第1例会やガバナー訪問やその前に行われるクラブ協議会などは、前に座っている会長さんや副会長や幹事が一生懸命に「来週は休まずに来てください」って声掛けをするのが当たり前になってきています。他のクラブではまだまだ出席に関して厳しくされているところもある様ですが奈良西RCに関してはRIの決められた通りにしていますので会員の皆様は結構自由に例会の出席を考えることが出来ます。まあ、良い事と受け止めていきましょう。

ロータリーは変わっていきます。一昔前の「ロータリアンとはこうあるべき」を言い続けていますと、新しい会員さんは「厳しすぎてやってられん」と退会されるかも知れませんので奈良西では今のままが良いのでしょう。

一つだけ昔と変わらないのは、クラブ会長はプレジデントという事かも知れません。私が初めてクラブ会長を拝命した時、推薦しに来られたのは山上P会長でした。どう運営したら良いのかわからない私に対して「クラブ会長はプレジデント。自分の好きなようにやれば良い。その代わり責任もついてくることを忘れずに。失敗しない様に先輩の経験豊かな理事などがついてくるから大丈夫」と言われました。

今年度はロータリアンの経験豊かな杉村P会長が二度目のお務めです。安心してついて参ります。会長の高所大所からのご判断をお願いいたします。これを持ちまして副会長就任のあいさつに代えさせていただきます。



幹事就任挨拶

＜2025～2026年度幹事就任挨拶＞

加藤 又弘 幹事

平成30年10月18日 私の結婚記念日と同じ日に東山管長のご紹介でこの歴史ある奈良西RCの仲間に入れていただき7年が経ち、そして、本年、幹事の大役を仰せつかりました加藤でございます。

私が入会したときは40名を超える会員が在籍されていました。

現在は残念ながら諸般の事情で20名からのスタートとなりました。今年の最大の課題は会員拡大です。クラブを維持存続させるために最低5名の増強のご協力をお願いいたします。

また、幹事就任につきましては現在抱えている諸問題を少しでも解決し、我がクラブの歴史と伝統を守りつつ60周年に向けてのつなぎ役という意識を持って幹事の職を全うしていく所存です。

先週まで東山会員、松中会員とお遍路に行ってきました。般若心経の教えにもありますが、心を「空」にし、何事にも「こだわらない心」「とらわれない心」「かたよらない心」持つことが大切と聞きました。冷静に大局的に物事を捉え判断して行きたいと考えております。そして、感謝の気持ちを忘れず、感謝の気持ちを口に出して伝える努力をしまいたします。

一年間よろしくお願い申し上げます。



会計就任挨拶

<2025～2026年度会計就任挨拶>

木村 和弘 会計

皆様こんばんは、杉村会長年度に会計として努めさせていただきます、木村でございます。

今年度も会員20名での出発となります。メリハリのある運営を行っていく事になろうかと思いますが、会長・幹事をはじめ、皆さんに節約のご協力をお願いする年度となります。

しかし、皆様に楽しんでいただける内容を工夫し、雰囲気づくりなどをしてまいりたいと考えています。

そして、新しい会員を誘導いただき、会員数を増やすことが必要であります。私も微力ながら頑張りたいとおもいます。

最後に、この1年会計として精一杯努めるつもりです。皆さんにお世話になる一年かと思いますが、力を結集し良い一年になるようご協力をお願いしまして、ご挨拶にかえます。どうぞよろしくお願いします。



会場監督就任挨拶

<2025～2026年度会場監督就任挨拶>

丸山 佳映 会場監督

本年度のSAA,会場監督をさせていただきます丸山です。

本クラブに入会させていただき4年になりますが、入会当時はSAAの方の司会を拝見しながら、まだまだ先にその職務をすることになるのだろうなと思っていましたことを思い出します。しかしながら、思っていたより早くにSAAの職を拝命することとなり、まだまだ若輩者であります。何卒よろしくお願い致します。

さて、新年度が始まり先にお話しされた会長、副会長、幹事、会計の方々の話し、また本で行われました理事会での会長はじめ理事会の方々のご意見をお聞きしながら、それぞれの思いをもって新年度を迎えられ、1年間運営していこうと考えておられることを感じています。

どうぞまだ力不足ではありますが、その会長、幹事はじめ副会長、理事の方々の運営に沿うように、大事な例会の進行に頑張っていきたいと思いますので、何卒よろしくお願い致します。





第3回（通算2550回）例会予告
例会日 令和7年7月17日（木）

「前年度会長・副会長・幹事お疲れ様会」

奈良ロイヤルホテル 扇滝にて